

N90634

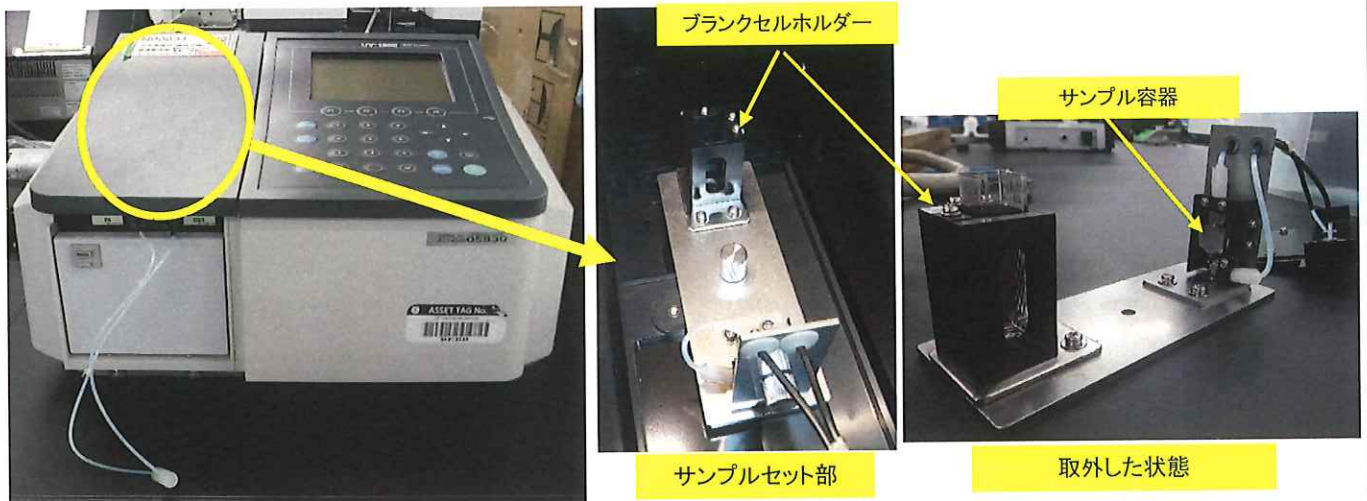
動作確認チェックシート

検査日	2025年 3月 31日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	分光光度計(紫外可視)	電源電圧	単相100V, 140VA	スペクトルバンド幅	1±0.2nm
型式	UV-1800	周波数	50/60Hz	波長正確さ	±0.3nm(全域)
メーカー名	島津製作所	大きさ(W×D×H)	450×490×270mm	光源	20Wハロゲンランプ 重水素ランプ
機械Ser.No	A11454805830	試料室内寸(W×D×H)	110×250×115mm	重さ	15kg
製造年月	不明	測定波長範囲	190~1100nm		

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○
6 データバックアップ	PLC(未対象) TP(未対象) BT交換(未対象)	

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- (1)本機はサンプル液を、インテリジェントポンプ等を介してチューブで特殊容器に供給し、測定する仕様となっている。
この状態での動作確認は困難なため、弊社在庫装置からセルホルダーを仮借用して確認した。
- (2)操作はYouTube動画を参考に実施。標準サンプルがないため、ペットボトル茶、栄養ドリンクをサンプルにデータ取得のみ実施し、精度は不問とした。
- (3)セルの付属品はないため、弊社在庫のプラスチックセルを用いた。またブランクには純水を使用。
- 2 (1)イニシャライズ問題なし。「AUTO ZERO」「ベース補正」動作問題なし。
- (2)スペクトル測定を実施。繰り返し測定でのずれはないが、ピーク波長の検出では、誤検出と思われる数値あり。
複数ピークがあるサンプル起因なのか原因不明。顧客サンプルでの比較測定を推奨します。



取扱説明書(無 日本語版据付・保守編はあるが操作編がない) ※Webで入手した英語版の操作マニュアル(PDF)はあり。

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI入力
 動作(条件付きOK) 作業工数[6H]
 検査担当者[野沢]

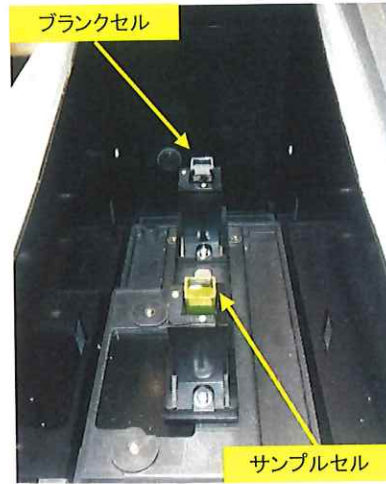
(備考欄コメント)
 標準サンプル、セルは付属なし。

[責任者]



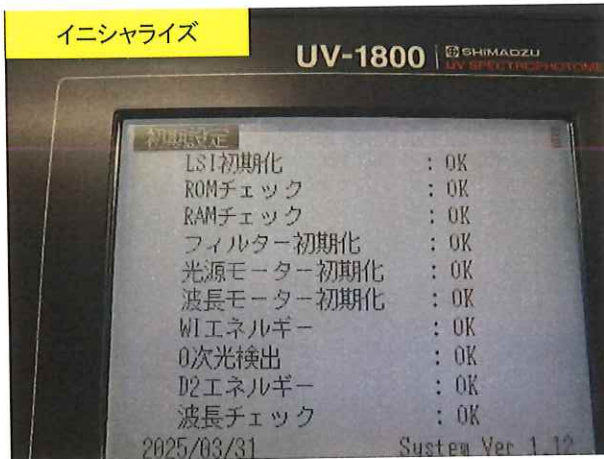


確認時使用のセルホルダー



ブランクセル

サンプルセル

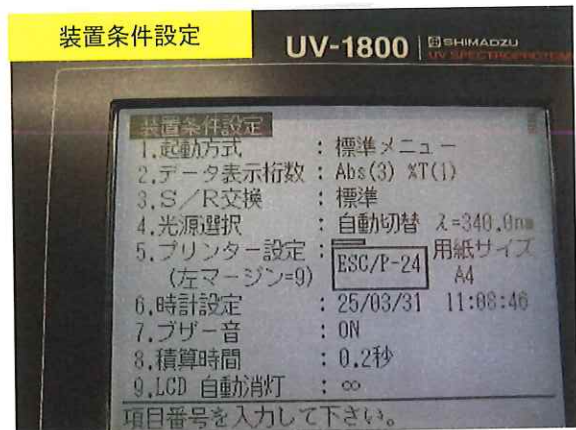


イニシャライズ

UV-1800

SHIMADZU UV SPECTROPHOTOMETER

初期設定
 LSI初期化 : OK
 ROMチェック : OK
 RAMチェック : OK
 フィルター初期化 : OK
 光源モーター初期化 : OK
 波長モーター初期化 : OK
 W1エネルギー : OK
 0次光検出 : OK
 D2エネルギー : OK
 波長チェック : OK
 2025/03/31 System Ver 1.12

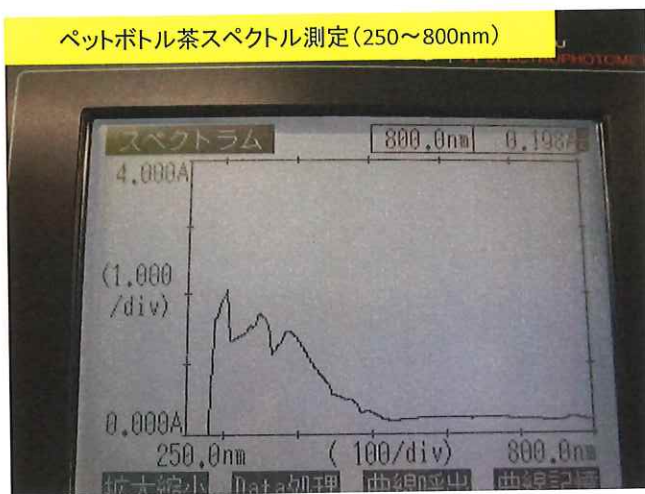


装置条件設定

UV-1800

SHIMADZU UV SPECTROPHOTOMETER

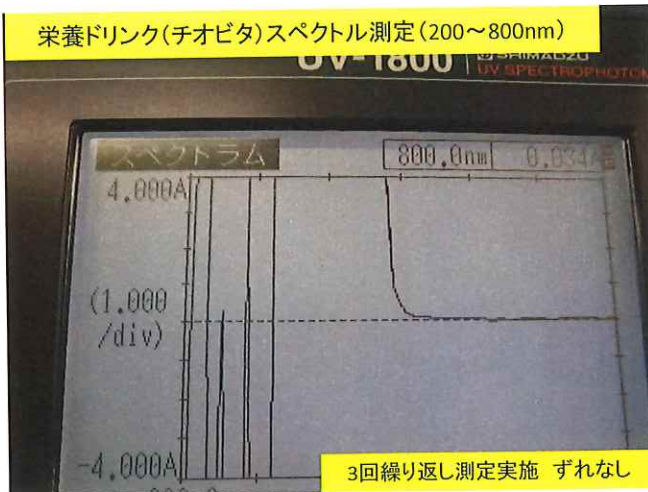
装置条件設定
 1.起動方式 : 標準メニュー
 2.データ表示桁数 : Abs(3) *T(1)
 3.S/R交換 : 標準
 4.光源選択 : 自動切替 λ=340.0nm
 5.プリンター設定 : ESC/P-24 用紙サイズ A4 (左マージン=9)
 6.時計設定 : 25/03/31 11:08:46
 7.ブザー音 : ON
 8.積算時間 : 0.2秒
 9.LCD 自動消灯 : ∞
 項目番号を入力して下さい。



ペットボトル茶スペクトル測定 (250~800nm)

λ (nm)	Abs	λ (nm)	Abs
660.00	0.233		
566.00	0.233		
388.00	1.451		
350.00	1.690		

300nm未検出,566nm,660nmでのピーク検出理由不明



栄養ドリンク(チョコビタ)スペクトル測定 (200~800nm)

UV-1800

SHIMADZU UV SPECTROPHOTOMETER

スペクトラム
 800.0nm 0.034A
 4.000A
 (1.000/div)
 250.0nm (100/div) 800.0nm
 3回繰り返し測定実施 ずれなし

λ (nm)	Abs	λ (nm)	Abs
768.00	0.029		
402.00	4.000		

768nmでのピーク検出理由不明